

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： BRST-148

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
乳がん (HER2陽性)	PHESGO+ DTX/CBDCA (TCHP療法)	21日間	6コース+α	<input type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	高/中	WO40324試験(FeDeriCa試験) Tan AR, et al. Lanc Oncol.2021;22(1):85-97.

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
①	フェスゴ	IN（初回のみ）	皮下注	8分以上	↓																				
		MA		5分以上																					
②	生理食塩液	50mL	点滴静注	30分※	↓																				
③	デキサート アロカリス パロノセトロン	9.9mg	点滴静注	30分	↓																				
		235mg																							
		0.75mg/50mL																							
④	ドセタキセル 生理食塩液	75mg/m ² 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑤	カルボプラチン 5%ブドウ糖液	AUC 6 250mL	点滴静注	60分	↓																				
⑥	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓																				
＜術前6コース施行後、以下を術後合わせて計1年間＞																									
	フェスゴ	MA	皮下注		↓																				

＜注意事項/備考＞

- ✓ 【投与期間】術前6コース施行後に手術→その後術前・術後を通して計1年間(18コース)フェスゴを投与
- ✓ フェスゴ：投与部位は大腿部のみであり、前回の注射部位から少なくとも2.5cm離れた場所に投与すること
- ✓ ※フェスゴ投与後の生理食塩液は、初回のみ30分、2回目以降は15分まで短縮可能
- ✓ 浮腫（DTX）：総投与量350-400mg/m²以上で頻度上昇。足のむくみなどの症状に注意、予防のためのDEX内服(8mg/日)も検討
- ✓ 心障害：投与中は心エコー等を用いて心機能評価を
- ✓ インフュージョンリアクション：悪寒、発熱、呼吸困難など。状況に応じて抗ヒスタミン薬や解熱鎮痛薬などの投与を検討

⋮➤

set

